

| | | | |
|-----|------------------------|-----|-----------------------------|
| 学校名 | 福島県立修明高等学校 | 校長 | 鈴木 憲治 |
| 住所 | 福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字東中居63番地 | | |
| TEL | 0247-33-3214 | URL | https://shumei-h.fcs.ed.jp/ |



修明4S 十人十色～一人一人の個性を輝かせよう～

本校は、文理科、農業科（生産流通科と食品科学科）、商業科（情報ビジネス科）の3つの大学科があり、それぞれ専門性の高い充実した学習ができます。本校の目指すべき方向性である「修明高校4S」を掲げ、地域を学びのフィールドにしなが、生徒一人一人の個性を輝かせる取組を行っています。

専門性の深化 Specialty

個に応じた丁寧な指導を基盤とし、学科の専門性を深める学習を行います。実験や実習など実践的な活動も豊富です。様々な資格取得にもチャレンジしています。



(左上) 情報ビジネス科
情報処理の授業



(右上) 食品科学科
総合実習の授業



(下) 文理科 物理の授業

最適解の探究 Solution

総合的な探究の時間や課題研究の授業、生徒会行事など、生徒が自ら考え、実行する場で生き生きと学び、未来を自らの手で切り拓く力を身につけます。



情報ビジネス科の課題研究発表会では、棚倉町長はじめ地域の方に向けて発表しました。



コロナ禍の文化祭。クラスなどで動画を作成し、密にならない工夫を凝らしながら発表をしました。

地域への貢献 Service

地域を学びのフィールドとして、地域との連携した取組を進めます。地域に積極的に飛び出すことで地域に貢献できる主体性や行動力を身に付けます。



情報ビジネス科エリアマネジメントコースによる販売実習「修明笑店」は、地域の方に好評です。



文理科「地域連携型職業探究」は、自分の進路を考えるきっかけになりました。

共生への視点 Socialization

授業はもちろん、生徒会活動や部活動、ボランティア活動などの様々な体験活動をもとに、自己肯定感や他者への理解を深めます。



生産流通科野菜班では、棚倉幼稚園の園児と落花生栽培を行いました。節分の豆まき用の美味しい豆ができました。



2年生が、パラリンピックのメダリストによる「あすチャレ！Academy」の講話で、ユニバーサルデザインについて学びました。

トピック

令和5年4月、新学科誕生！

令和5年度には、農業科に新しい学科が誕生します。右図のような学びの4つの柱を軸にして、県南地域の豊富な農業資源や特産物を生かし、地域と連携しながら地域の未来を創造できる人材を育成します。

新学科

農業資源活用科（仮称）

→ 地域の農業資源や特産物を活用し、地場産業の活性化について学ぶ



地域の資源を生かして専門性を高めつつ、地域創生を担う人材を育成する

作成

西暦 2022年 4月